

五小っ子

平成30年度 学校便り第22号 (2月 5日)

島原市立第五小学校
校長 永田 俊文



いのち **学校教育目標**
『生命を大切にし、進んで学ぶ
心身ともにたくましい子どもを育成する』
○ やさしさいっぱい ○ かしこさいっぱい ○ たくましさいっぱい
教育目標実現を目指し、子どもたち一人ひとりを大切に、全職員で力を
合わせ、日々の教育活動に取り組みます。

節分 立春も過ぎ、春が待ち遠しいですね。皆様お変わりありませんか。
今年の節分は2月3日でした。節分というのは季節を分けるという意味です。



ですから年に4回あります。立春、立夏、
立秋、立冬の前日です。旧暦でいうと立
春は1年の始まりで、その前日の節分は、
大晦日にあたります。それでこの節分が一
番重要視されて、現在では節分と言えば立
春の前日ということになったのだそうです。
ところで、節分にやる事といえば豆まきで
すね。
『何故豆まきをするようになったの?』『ど
うして鬼は角があって、トラ柄の毛皮をは
いているの?』

ちょっと調べてみました。毎年同じ記事ですが.....
(※諸説がありますが、一般的にいわれているものです)
古来、中国では年が替わるのに際して、魔除けをする様々な習慣がありました。
それが日本に伝わり、豆は「魔滅(まめ)」に通じ、
文武天皇の時代(706年~)から「追儺(ついな)」と呼ばれる鬼払いが行われるよ
うになりました。そして豆を人間が食べてしまうことにより、鬼を退治したという
事になるのだそうです。
豆まき以外にも、焼いたイワシの頭と柊の葉(とげのある葉っぱですね)を戸口
にさす地方もあります。大阪では縁起のよい方角を向いて恵方巻というお寿司をた
べる風習もあります。
鬼がトラ柄の毛皮をはくわけは、「鬼門」に由来するそうです。「鬼門」は鬼の出
入りする方角で「北東」とされ、この方角は十二支にあてはめると「丑」「寅」の
方角(うしとら)にあたります。そのため、古来鬼は「牛(丑)」の角(つの)を
もった姿で、「虎(寅)」の毛皮を身に付けているとされているそうですよ。
子どもたちが書いた「自分の心から追い出したいオニ」を一部紹介します。

おこられんぼオニ てあそびオニ ちょっとゆっくりオニ けんかオニ
なきむしオニ ねぼうオニ おしゃべりオニ おおごえオニ あばれオニ
だらだらオニ よびすてオニ めんどくさオニ なんでもいやというオニ



避難訓練 2月1日(金)の5時間目に長崎警察
署スクールサポーターを講師に本年度
3回目となる「避難訓練」を行いました。今回は不審
者に遭遇した場合を想定した訓練です。

- ①一人で下校中に知らない人に声をかけられた場合
⇒ 一歩下がる。全力で逃げる。
- ②一人で下校中、腕をつかまれた場合
⇒ 振り払ったり、噛みついたりして逃げなが
ら大声で助けを呼ぶ
- ③友達と一緒に下校中、一人が腕をつかまれた場合
⇒ 大声で助けを呼ぶ。もう一人は助けを求め
る。
三つの場合全てを学年に分かれ、担当が不審者役と
なって訓練を体験しました。頭で理解しても、大き
な声を出すことは難しいという感想もありました。
どの学年も防犯ブザーの携帯が必要であること、女
性は大人になっても必要であると講師からの指導を
受けました。



※通報 不審者に遭遇した場合は、「不審者の特徴(性別・体格・年齢等)」「車の場合は、色
形・ナンバー」等を子どもに確認し直ちに110番する事をお願いします!!

待ちに待った横断歩道

長年の懸案事項でありました
旧安徳駅前の交差点に横断歩道
が先週設置されました。
安中地区町内会連絡協議会を
はじめ、皆様の「子どもたちに
安全と安心を」という強い思い
のおかげです。子どもたちも大
喜びです。今後も交通安全指導
の徹底に努めてまいります。



花屋の爺さん
金子 みすゞ
花屋の爺さん
お花は町でみな売れた。
花屋の爺さん
さびしいな、
育てたお花が
みな売れた。
花屋の爺さん
日が暮れりや、
ぼつつり一人で小舎の
なか。
花屋の爺さん
夢に見る、
売ったお花の
しあわせを。

